

2019年11月15日

各位

仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
株式会社 仙台銀行

AI-OCRの導入による業務効率化の取り組みについて

株式会社仙台銀行（本店 仙台市 頭取 鈴木 隆）では、生産性向上ならびに業務効率化に向けた取り組みを推進しております。

今般、住宅ローン業務における事前審査申込書のデータ化作業に着目し、株式会社
Cogent Labs（本社 東京都港区 代表取締役 飯沼 純、エリック・秀幸・ホワイトウエイ）が提供する手書き文書データ化サービス AI-OCR「Tegaki」を下記のとおり導入しましたので、お知らせします。

（※）OCR（オプティカル・キャラクター・リコグニション）とは、文字画像をスキャナー等で読み取り、コンピュータが読み取れる文字コードに変換するソフトウェアを指し、紙に記載されている文字から手入力する作業を自動化することが可能になります。

記

1. AI-OCR「Tegaki」の概要

「Tegaki」とは、手書き書類をスキャンして取り込むだけで簡単にデータ化して保存ができるOCRサービスです。さらにAI学習による持続的な読み取り精度の向上が期待されます。さまざまな業界で使われている手書き帳票に書かれた文字を高精度かつ素早く認識することで、業務効率化とコスト削減を実現します。

2. 導入時期

2019年9月より本格稼働しております。

3. 導入による効果

従来、手作業で行っていた住宅ローン事前審査申込書のデータ化作業に「Tegaki」を導入し、自動でデータ化して自動審査システムへ連携することで、約3割の業務削減を実現でき、より迅速にお客さまへ審査結果をお伝えすることが可能となります。

当行は、引き続き、生産性向上ならびに業務効率化に取り組み、創出した時間や人員を有効活用して、更なるサービス向上に努めてまいります。

以上

本件に関する問合せ先 経営企画部 IT企画室 <small>みうら</small> 三浦 TEL 022-225-8277
